

(様式2(1))

事業所名 グループホームオリンピア兵庫

作成日: 平成 26 年 3 月 15 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	定期的に介護計画を見直す際に、より詳細なアセスメントを実施する。	詳細なアセスメントを定期的実施することにより、入居者ひとりひとりの「いま」の状態に適切な介護計画を立案することができる。	センター方式などのアセスメントツールに関する勉強会を実施する。管理者・リーダーがアセスメントの内容について評価を行う。	12ヶ月
2	35	あらゆる災害時に利用者が安全に避難することができるように、スタッフのスキルを向上させる。	スタッフひとりひとりが災害とその避難について十分な知識を持ち、実践的な訓練を定期的実施する。	定期的実施している災害に関する研修の内容をより充実させる。火災だけでなく、地震や津波などにも対応できる避難訓練を定期的実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。